

# レギュレーション・ルールに関する共通 FAQ

2019/06/09

このファイルでは「機体レギュレーション及び飛行競技ルール」についての共通 FAQ を記載します。各チームにこれだけは知っておいてもらいたいという事項をまとめたものです。参加チームの皆さんは必ず目を通してください。

なお、各チームのリーダーは、レギュレーションおよびルールに関して疑問が生じた際には、info@indoor-flight.com までメールにて質問すること。レギュレーションおよびルールについての質問は 9/19(木)12:00 をもって打ち切り、これ以降の質問は原則として受けません。

## Q1. 副レフェリーがミッション成功判定を出しても、競技の途中で主レフェリーによって覆されることがあるのですか？

- A. 文面では主レフェリーの指示が何よりも優先となりますが、これは基本的に緊急事態を想定しての文言です。ミッション進行中では、基本的に担当レフェリーに判定が一任されるので、副レフェリーの成功判定が出た時点で成功となります。主レフェリーが異議を唱えることはありません。ただし、例えば場外において危険飛行の場合、主レフェリーが「警告」を出すと同時に副レフェリーが「ミッション成功」を掲示してしまう場合があります。これは緊急事態であり、その場合主レフェリーの指示が優先されます。必ず主レフェリーの指示に従うようにしてください。

## Q2. 主レフェリーによる注意は警告になるのですか？

- A. 必ずしもそうなるわけではありません。競技の公正、スムーズな進行のために主レフェリーが声をかけることがありますが、警告のときにはイエローカードを提示します。また、失格の際にはレッドカードを提示します。主レフェリーの指示としては、以下の順に厳しいものになると考えてください。
1. 競技進行のための「指示」(声かけなど)
  2. 危険飛行や、競技進行を疎外する行動に対する「警告」(声かけ+イエローカード提示)
  3. 機材、人に危害を加えるような危険飛行、二回目の警告に対する「失格」(声かけ+レッドカード提示)

**Q3. 飛行中の場外はどのように判定されるのでしょうか？ミッション中に機体が場外に出た場合、ミッションはやり直しになるのでしょうか？**

A. ミッションエリアの両側に「マージナルエリア」を設けてありますが、マージナルエリアは安全性のために設けたもので、この空域は原則として故意の進入を禁止します。マージナルエリアから更に外側に故意に逸脱した場合、危険行為とみなし、飛行中止を命ずることになっています。場外判定は床の境界ライン上空を機体が超えた場合、場所に応じて担当のレフェリーが旗で掲示しますが、その時にミッション中止になるわけではありません。警告や主レフェリーの指示があつて初めてミッション中止となります。決して場外飛行を推奨するものではありませんが、例えば旋回中に翼端が10cmはみだしたからといってすぐミッション中止の指示を出すわけではありません。場外判定が掲示されているにもかかわらず、飛行を続け場内に戻ろうとしない場合、主レフェリーから指示が出されます。場合によっては危険飛行とみなし「警告」が出される場合もあります。その場合は、主レフェリーの指示に従ってミッションはやり直しになる場合があります。

**Q4. 「場外」＝「警告」となるのですか？**

A. 必ずしもなるわけではありません。場外判定は場所に応じて担当のレフェリーが旗で指示します。それが危険飛行であると主レフェリーが判断した場合に、初めて警告が出されます。

**Q5. 各ミッション開始のコールはレフェリー全員に聞こえないと無効なのでしょうか？**

A. 競技エリア入場時に担当者からチームの操縦者にピンマイクを渡します。レフェリーが厳正に審判できるよう、レフェリー全員に聞こえるように努めてください。ピンマイクはその競技終了時に担当者に返却してください。

**Q6. 各ミッション開始のコールは操縦者以外の補助者が行っても良いのでしょうか？**

A. 必ず操縦者がコールを行ってください。

**Q7. 飛行中にプロペラの取り付けゴムが切れてしまった場合、交換出来ますか？**

A. 出来ます。ただし、ゴムを飛行競技前にマージナルエリアに持ち込んでいた場合に限りです。

**Q8. 予備機の参加が認められていますが、機体審査の際にはどのようにすれば良いのでしょうか？**

- A. 本番機と同型と認められる場合、予備機の使用が可能です。本番機と同じ機体審査用紙にて審査を行います。予備機も本番機と同様に、飛行前には機体審査に合格している必要があります。

**Q9. 競技の飛行順はどうなるのでしょうか？**

- A. 事前に公正なくじ引きで決定します。ホームページに飛行順を載せますので確認してください。

**Q10. 競技開始前の実施ミッション申告はどのように行えばよいのでしょうか？**

- A. 当日チーム受付時に申告用紙を配布します。予選と決勝それぞれについて必要事項を記入し、競技エリア入場時に MC(司会者)に提出してください。

**Q11. 事前提出の飛行動画はどのように判定されるのでしょうか？**

- A. 1 分の飛行が認められた場合のみ審査通過となります。1 分とは、機体が床から離れ、再び機体が床に接地するまでの時間を指します。モーター回転開始から着陸静止までではないので注意してください。事情によって屋外での飛行動画しか撮れない場合でも、体育館内を想定した飛行を行い、高度を高く取ったり、スピードが速すぎたりする等、飛行機がうまくコントロール出来ていないと判断される場合には、審査通過とはなりません。

**Q12. 失格になった場合何かペナルティ等はあるのでしょうか？**

- A. そのチームの得点集計および順位付けを行いません。各賞からも除外されます。また、HP に掲載予定の競技結果には「失格」と記載されます。

**Q13. 判定に疑義を申し出ることができますか？**

- A. 各競技終了直後に、集計担当からその競技の得点発表(アナウンス)を行います。この際、会場に間違いがないか確認をとるので、その時に行ってください。これを過ぎると、得点が確定されたことになり、変更はできません。

**Q14. 会場でバッテリーの充電はできるでしょうか**

- A. 会場施設の電源を使用した充電、会場への充電器の持ち込みを許可しません。